名古屋大学における産学連携の新たな挑戦

企業との連携による社会実装を目指した次世代産業の提案

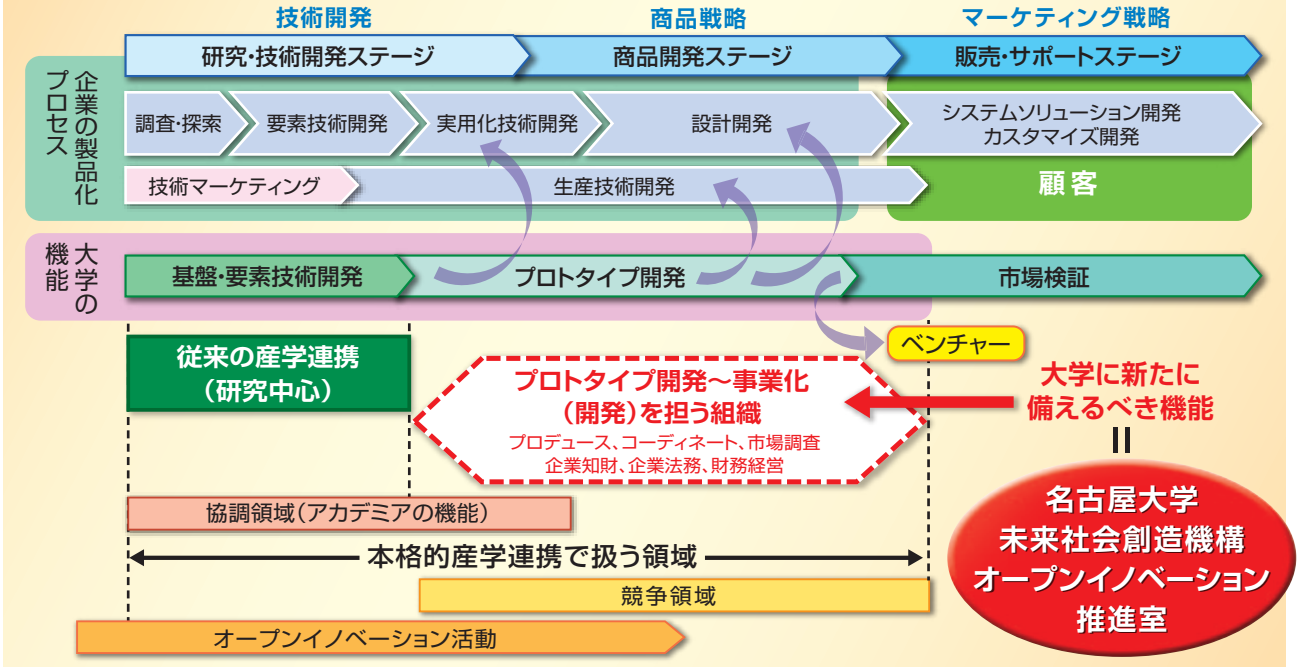
名古屋大学は、文部科学省「オープンイノベーション機構の整備事業」の支援対象大学として採択されました。

本事業は、大学が企業の事業戦略に深く関わる競争領域に重点を置いた大型の共同研究等を集中的にマネジメントし、地域の次世代産業を創出するイノベーションを起こすことを目的とするものです。

従来の産学連携は、協調領域の研究が中心でしたが、名古屋大学では、国の事業であるセンター・オブ・イノベーション（COI）プログラム、産学共創プラットフォーム共同研究推進プログラム（OPERA）など多くの企業が参画する共同研究コンソーシアムを運営しており、研究プロジェクトでは競争領域のフェーズに入りつつあるものもあります。

名古屋大学では、研究成果を社会実装に結び付けるためのプロモーション機能を担う「オープンイノベーション推進室」を未来社会創造機構に設置しました。民間企業出身の専門家登用による企業への提案力強化などを通じて、**①企業と連携した製品化までの技術シーズの提案、②企業の将来設計のお手伝い、③企業に関わりがある名古屋大学の知的財産を使った産業化の提案**など、社会実装を目指した次世代産業の提案に取り組んでいきます。

【本件に関する問い合わせ先】名古屋大学 研究協力部社会連携課
TEL:052-788-6143　担当:堂前

産学連携において新たに備えるべき機能

競争領域における事業戦略を企業と共有することにより、企業の製品化プロセスに対してプロトタイプ開発から事業化までを提案し、大型共同研究をマネジメントする。